

別記様式第1号（第3条関係）

総合化事業計画に係る認定申請書

平成23年4月1日

〇〇農政局長 殿

申請者（代表者）

住所 〒〇-〇沖縄県沖縄市〇-〇-〇
氏名 農業生産法人 株式会社〇〇印
代表 〇〇 〇〇

申請者（共同申請者）

住所 〒〇-〇沖縄県沖縄市〇-〇-△
氏名 〇田 〇雄 印

地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律第5条第1項の規定に基づき、別紙の計画について認定を受けたいので、申請します。

（備考）

- 1 「申請者」には、総合化事業を行う全ての農林漁業者等（認定を受けようとする農林漁業者等の構成員等及び促進事業者を除く。）を記載すること。
- 2 申請者が法人その他の団体の場合には、「住所」には「主たる事務所の所在地」を、「氏名」には「名称及び代表者の氏名」を記載すること。
- 3 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 4 氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。

(別紙)

総合化事業計画

1 事業名

(記入する事業名の例)

地域の特産品であるシークワサーとタンカンを利用した商品の加工・販売事業

2 申請者等の概要

申請者 (代表者)	
①氏名又は名称、②住所又は主たる事務所の所在地、 ③団体の場合はその代表者の氏名、④連絡先(電話番号、FAX番号、担当者名)、 ⑤資本金の額又は出資の総額、⑥従業員数、⑦業種、⑧決算月	
①: 農業生産法人 株式会社〇〇	⑤: 1,000万円
②: 〒〇-〇沖縄県沖縄市〇-〇-〇	⑥: 従業員数 11名
③: 代表 〇〇 〇〇	⑦: 果樹作農業 (O114)
④: 電話番号: 〇**-**-***1	⑧: 3月
FAX番号: 〇**-**-***1	
担当者名: 〇野 〇子 (*****@**.**))	
共同申請者 (共同して申請する者がいる場合に記載)	
①氏名又は名称、②住所又は主たる事務所の所在地、 ③団体の場合はその代表者の氏名、④連絡先(電話番号、FAX番号、担当者名)、 ⑤資本金の額又は出資の総額、⑥従業員数、⑦業種、⑧決算月	
①: 〇田 〇雄	⑤: -
②: 〒〇-〇沖縄県沖縄市〇-〇-△	⑥: 従業員数 2名
③: -	⑦: 果樹作農業 (O114)
④: 電話番号: 〇**-**-***2	⑧: 12月
FAX番号: 〇**-**-***2	
担当者名: 〇田 〇雄 (*****@**.**))	
促進事業者 (促進事業者がいる場合に記載)	
①氏名又は名称、②住所又は主たる事務所の所在地、 ③法人の場合はその代表者の氏名、④連絡先(電話番号、FAX番号、担当者名)、 ⑤資本金の額又は出資の総額、⑥従業員数、⑦業種、⑧決算月	
①: 特になし	⑤: :
②: :	⑥: :
③: :	⑦: :
④: 電話番号: :	⑧: :
FAX番号: :	
担当者名: :	

(備考)

- 1 共同申請者又は促進事業者が2者以上存在する場合には、各々の欄を繰り返し設けて記載すること。
- 2 個人の場合であって、「住所」が「主たる事務所の所在地」と異なるときには、「住所」及び「主たる事務所の所在地」を併記すること。

3 農林漁業経営の現状

農業生産法人(株)〇〇は、市の特産品であるシークワサーを生産しているが、シークワサーは生果としての需要が非常に少ない。そのため、現行の生果生産のみでは、既存の流通経路を用いるほかなく、付加価値を高めづらい状態である。また、近年、シークワサーの価格が下落しており、収益が上がらない状況になりつつある。

しかし、シークワサーは、独特の酸味や健康面での効用が広く注目されており、市場ニーズに合わせた商品であれば、十分に収益性のある作物である。

また、〇田〇雄は、タンカンを生産しているが、シークワサーと同様に近年価格が下落しており、生果での販売以外の販売方法や商品開発を行う必要があると考えているところである。

4 総合化事業の目標

(1) 総合化事業全体の目標

タンカン入りシークワサージュースを商品開発・生産するとともに、その新たな販売ルートを構築することによって、経営の多角化・高度化を図り、農業経営に付加価値をとりこむことで、農業経営の改善を図る。

(2) 農林漁業経営の改善の目標

① 総合化事業で用いる農林水産物等及び新商品の売上高

現 状 (平成23年3月期)

農林水産物等名 ・ 新 商 品 名	販 売 方 式	売 上 高 (円) [販売数量(kg)×単価(円/kg)]
シークワサー	生果出荷	1,200,000円 [10,000kg×120円/kg]
タンカン	生果出荷	720,000円 [6,000kg×120円/kg]
ア : 売 上 高 計		1,920,000円

目 標 (平成26年3月期)

農林水産物等名 ・ 新 商 品 名	販 売 方 式	売 上 高 (円) [販売数量(kg)×単価(円/kg)]
シークワサー	生果出荷	1,000,000円 [1,000kg×100円/kg]
	直売	3,200,000円 [2,000kg×160円/kg]
タンカン	生果出荷	1,000,000円 [1,000kg×100円/kg]
	直売	160,000円 [10kg×160円/kg]
タンカン入りシークワサージュース	直売	3,000,000円 [10,000本×300円/本] ※シークワサー7,000kg、タンカン4,000kg使用
イ : 売 上 高 計		9,800,000円

(注) 販売数量の単位については、農林水産物等又は新商品に応じた適切な単位を使用すること。

→ [売上高の増加率] 510% (= (イ÷ア) ×100)

② 農林漁業及び関連事業の所得

【農業生産法人 (株)〇〇】

現 状 (平成23年3月期) (単位：円)

ウ：農林漁業及び関連事業の売上高	2,000,000
エ：経営費	1,500,000
オ：所得 (ウーエ)	500,000

目 標 (平成26年3月期) (単位：円)

カ：農林漁業及び関連事業の売上高	7,000,000
キ：経営費	5,600,000
ク：所得 (カーキ)	1,400,000

→ [所得の増加率] 280% (= (ク÷オ) ×100)

【〇田 〇雄】

現 状 (平成22年12月期) (単位：円)

ウ：農林漁業及び関連事業の売上高	1,720,000
エ：経営費	1,200,000
オ：所得 (ウーエ)	520,000

目 標 (平成25年12月期) (単位：円)

カ：農林漁業及び関連事業の売上高	4,600,000
キ：経営費	3,200,000
ク：所得 (カーキ)	1,400,000

→ [所得の増加率] 269% (= (ク÷オ) ×100)

(注) ②については、申請者ごとに作成し、欄を繰り返し設けて記載すること。
補助金等を含む経常利益ベースで所得を計算することも可。

5 総合化事業の内容

(1) 実施内容

① 新商品の開発、生産又は需要の開拓の取組

(株)〇〇が、沖縄県沖縄市〇〇に加工施設を新たに整備し、(株)〇〇の生産しているシークワサー及び〇田〇雄の生産しているタンカンをブレンドしたジュースを開発・生産する。

具体的には、平成23年度中にブレンドジュースの商品開発及び加工施設の整備を行い、平成24年度より加工施設を利用したブレンドジュースの生産を行う。

なお、商品開発時には、観光みやげや贈答用にも適した商品となるように検討を行う。

② 新たな販売の方式の導入又は販売の方式の改善の取組

〇田〇雄が沖縄市内に有する倉庫を改築し、直売所を設置し、シークワサー及びタンカンの生果及びジュースの販売並びに市内農業者の生産した野菜・果実等の販売を行う。

具体的には、現在、市内農業者に本直売施設での野菜・果実等の販売を打診しているところであり、平成24年度当初より直売施設の整備を行い、同年度中に直売施設での販売を開始する。

③ ①又は②の取組を行うために必要な生産の方式の改善の取組

特になし。

(2) 実施計画

① 実施体制

責任者 : 〇〇 〇〇 ((株)〇〇代表) 及び〇田〇雄

商品開発 : □□ ((株)〇〇商品開発担当)、〇田〇雄

パッケージデザインに■ ■ ((有)〇〇デザイン) の協力をあおぐ予定。

加工場及び直売所設置 : ☆ ☆ ((株)〇〇出店担当)

販売促進部 : ● ● ((株)〇〇) ほか2名

(※組織図の添付をもって記載に代えることも可)

② 総合化事業の用に供する施設の整備の内容 (別表1)

③ 特例措置 (別表2)

④ 総合化事業を実施するために必要な資金の額及びその調達方法 (別表3)

6 総合化事業の実施期間

平成23年6月1日～平成26年6月1日